

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 10月 3日

住 所 埼玉県さいたま市見沼区深作5-93-1

県内企業等の名称 有限会社武幸商事

代表者役職 氏名 代表取締役 武内 宣樹

有限会社武幸商事 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は信頼できるものが集い、信頼できる企業を目指していくことで地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGs達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、節電機器の導入により電気使用量を削減する。 <(現状値)2022年度の数値> 電気使用量:3,600kWh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 5%削減
社会	社員参加型の社会貢献活動として周辺美化活動を推進する。 <(現状値)2022年度の数値> 周辺美化活動:0回/年・延べ0人	<2030年に向けた指標> 2回/年・延べ4人 <取組開始3年後に向けた指標> 1回/年・延べ2人
経済	従業員の年次有給休暇取得日数を増加させる。 <(現状値)2022年度の数値> 年次有給休暇平均取得日数:15日/年	<2030年に向けた指標> 22日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 20日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。